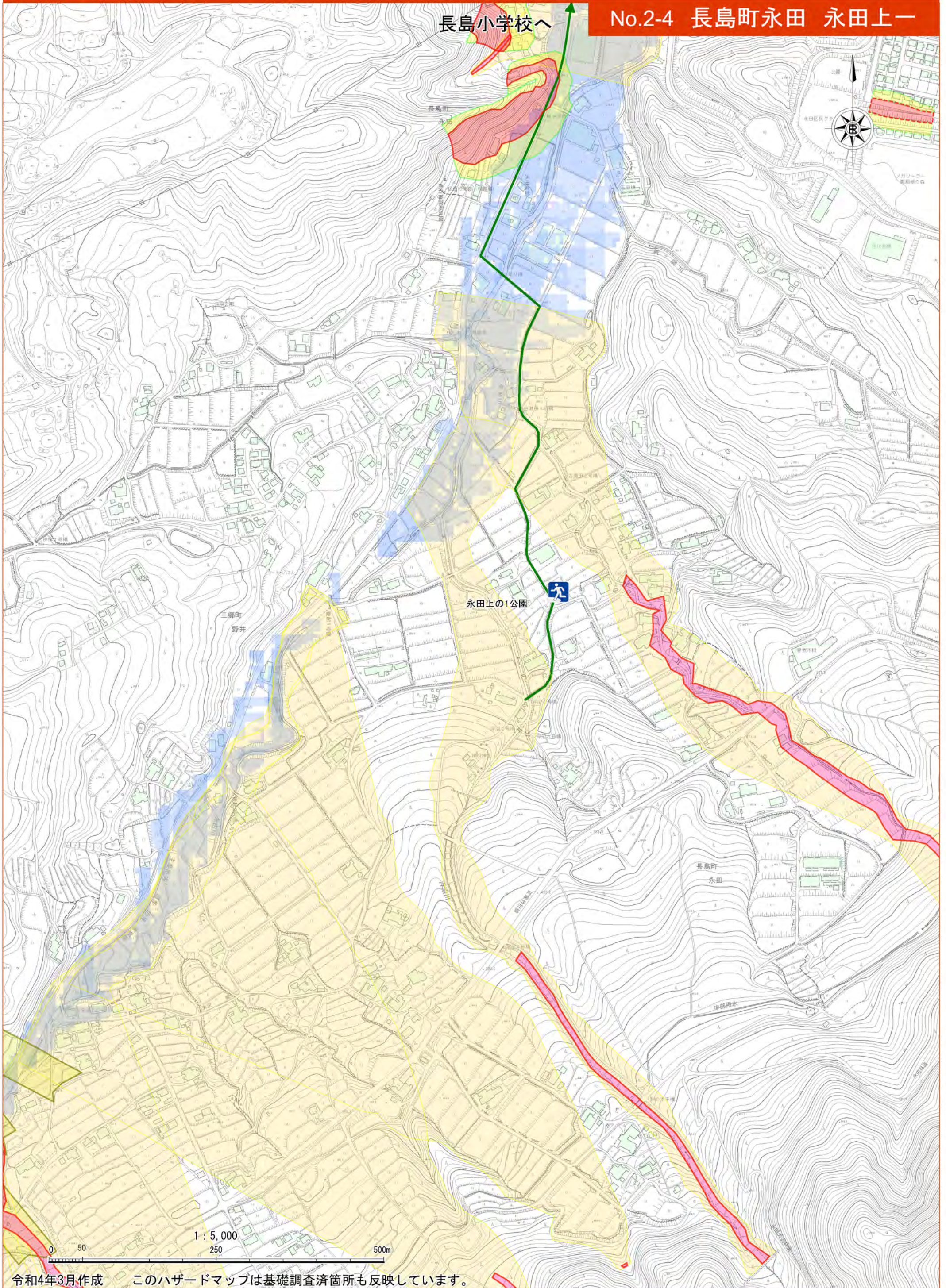


拡大図

No.2-4 長島町永田 永田上一

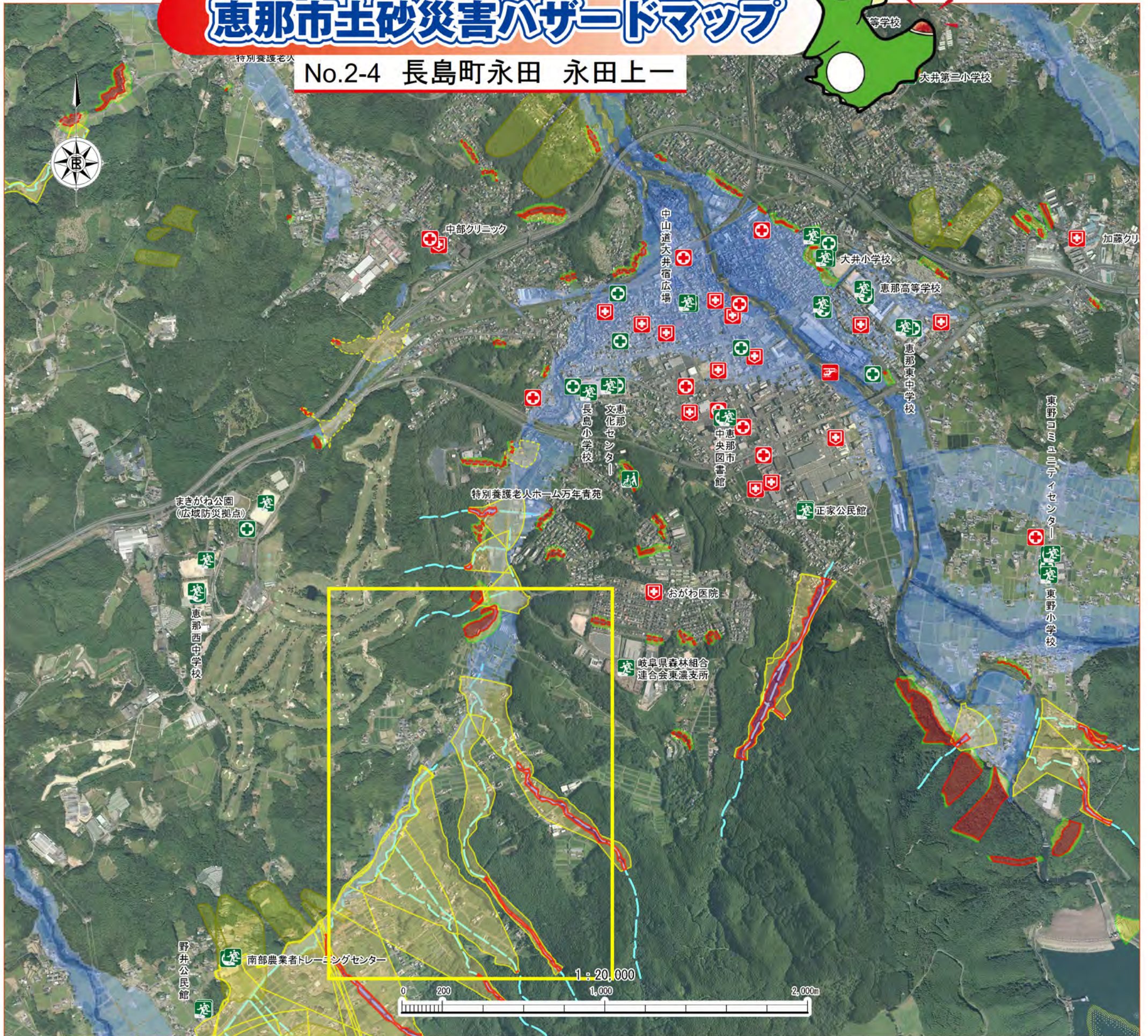


令和4年3月作成

このハザードマップは基礎調査済箇所も反映しています。

恵那市土砂災害ハザードマップ

No.2-4 長島町永田 永田上一

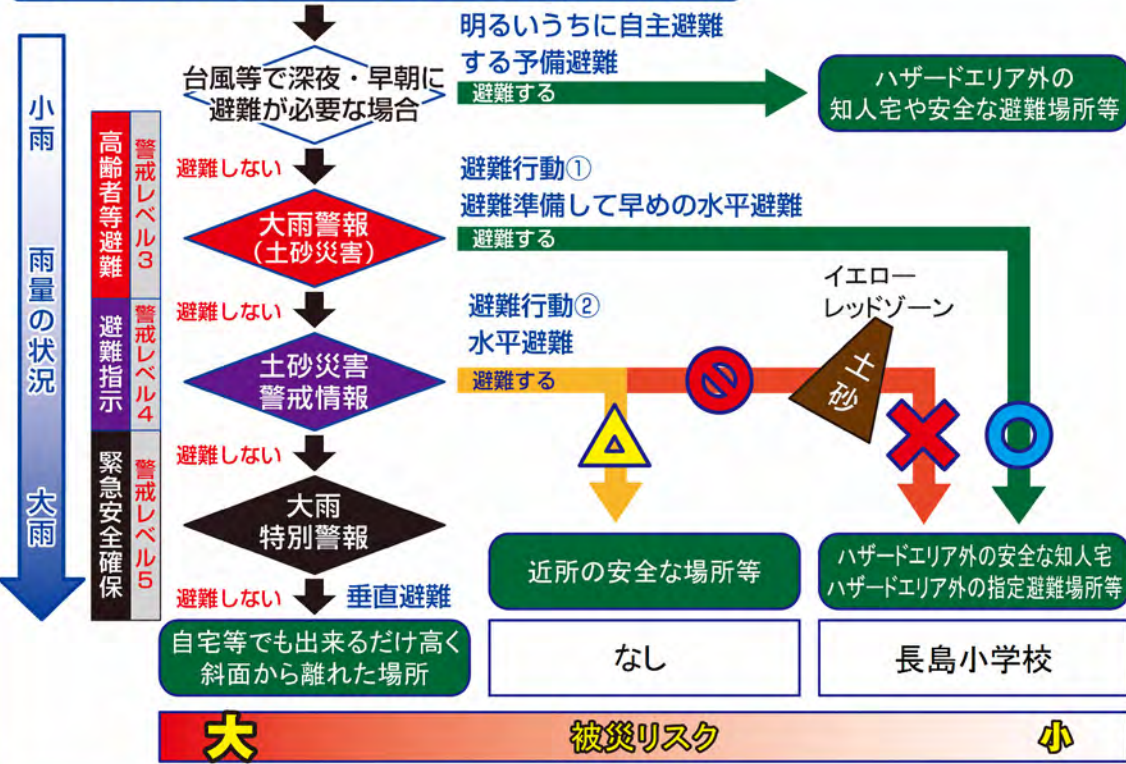


令和2年11月撮影

命を守る避難行動のタイミング【土砂災害】

次のフローを参考に、早めの避難に心がけましょう。

ハザードマップでレッド・イエロー内にお住いの皆さん



避難行動とは

従来の避難行動は、避難情報の発令時に、公的な施設へ避難することが一般的でしたが、これからは避難所と称されてきた場所へ移動することのみでなく、次の全ての行動も避難行動として考えてください。

- ・建物内の安全な場所での待機 (建物の2階以上、山側から離れた部屋等)
- ・自宅等から移動して安全な場所へ移動 (一時避難所、親戚や友人の家等)
- ・指定緊急避難場所への移動

自主避難

近年、集中豪雨や局地的大雨のように、突発的な異常気象の場合には、市からの避難情報が間に合わないケースもあります。その際には、身の危険を感じたら安全な場所にいる家族や知人の家、一時避難所などへ自主的に避難しましょう。

生命を守る最低限の行動

風水害の場合は、避難することがすでに危険となる場合もあります。そういった場合は安全の確保を第一に考えます。屋外の状況や避難情報に留意し、避難所等へ避難するか、屋内の比較的安全な場所 (2階以上で山側から離れた部屋等) にとどまるなど、命を守るための判断・行動をとってください。

凡例

- ・土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)
 - 土石流 (Red)
 - 急傾斜地 (Red)
 - ・土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)
 - 土石流 (Yellow)
 - 急傾斜地 (Yellow)
 - 地すべり (Yellow)
 - ・土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン・基礎調査結果)
 - 土石流 (Red with dots)
 - 急傾斜地 (Red with dots)
 - ・土砂災害警戒区域 (イエローゾーン・基礎調査結果)
 - 土石流 (Yellow with dots)
 - 急傾斜地 (Yellow with dots)
 - ・浸水想定区域
 - 浸水深 0.5m 未満 (Light Blue)
 - 浸水深 0.5 ~ 3.0m 未満 (Medium Blue)
 - 浸水深 3.0 ~ 5.0m 未満 (Dark Blue)
 - 浸水深 5.0m 以上 (Darkest Blue)
 - ・指定緊急避難場所 (Green with person icon)
 - ・福祉避難所 (Green with person icon)
 - ・一時避難場所 (Blue with person icon)
 - ・防災倉庫 (Green with plus icon)
 - ・ヘリポート (Red with helicopter icon)
 - ・病院診療所 (Red with cross icon)
 - ・歯科 (Red with cross icon)
 - ・公衆電話 (Blue with phone icon)
- 地域で検討された避難経路
- 避難行動①の避難経路 (Green arrow)
 - 避難行動②の避難経路 (Yellow arrow)